

## 問題

問一、傍線部Ⅰ「二〇〇年前の日本人が、驚くべきほど今と似た状況に直面していた」とありますが、「今と似た状況」とはどのようなものですか。その説明として最もふさわしいものを次から選び、記号で答えなさい。

ア、庶民は自主隔離かくりによつて命が助かつて、経済的な困難により苦しめられていた状況。

イ、庶民の営業自粛によつて感染拡大が抑えられ、感染症が社会全体で乗り越えられた状況。

ウ、芝居の禁止などの人の密集を避ける政策が行われており、庶民もそれに積極的に協力していた状況。

エ、芝居などの娯楽は人間の生活に欠かせないものであり、庶民は芝居を見て感染症の情報を共有していた状況。

オ、感染拡大の防止のために活動の制限が行われた一方で、それによつて庶民は経済的な困難わづらに陥おとっている状況。

問二、傍線部Ⅱ「古典は、共同の経験知の集積であつて、その意味では、私たちにとつて大事な資源です」とありますが、どういふことですか。その説明として最もふさわしいものを次から選び、記号で答えなさい。

ア、古典には、社会全体で感染症を乗り越えようとした人々の感情・対策や様子などが記録されており、感染症流行に直面している私たちの参考にもなるということ。

イ、古典には、協力して感染症に対処してきた人々の知恵が記録されており、それは当時の人の情報として有効だったが、化学的な知見のある現代においては無意味になってしまうこと。

ウ、古典には、感染症の恐ろしさや経済的苦境、娯楽の禁止などが現在と異なることなく客観的に記録されており、感染症が流行している現代においてもじゅうぶんに教訓になり得るということ。

エ、文学や歴史史料を中心とした古典資料は、高精細画像として保存され、それが書誌データとして集積されるようになってきていることで、大学の共同研究など現代の情報共有にも役に立っているということ。

オ、古典には、二十から二十五年毎に流行する感染症の様子が文学的に描かれているため、当時の人の諦め<sup>あきら</sup>や恐怖などの感情が現代人にも容易に理解できるようになっているということ。

問三、本文中の（A）・（B）に当てはまる漢字の組み合わせとして最もふさわしいものを次から選び、記号で答えなさい。

ア、A一・B半

イ、A苦・B楽

ウ、A悪・B善

エ、A隠・B陽

オ、A美・B醜

問四、傍線部3「寄付やボランティアは特別なことだし、ちよつと違う、恥ずかしいなと思う」とありますが、人々がこのように思うのはなぜですか。その理由を含む一文として最もふさわしいものを本文中から探し、初めの五字を書き抜きなさい。